

日本リハビリテーション医学会 平成 21 年度第 6 回理事会 議事録

日 時：平成 22 年 1 月 23 日(土) 12 時～16 時

場 所：全国町村会館 第 1 会議室

構成員：理事 16 名，監事 2 名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理 事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一

伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男

田島文博・椿原彰夫・蜂須賀研二・水間正澄

監 事／江藤文夫・土肥信之

専門医会幹事長／菊地尚久

議 題

I. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から，平成 21 年度第 11 回，第 12 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

吉永常任理事から，会員現況について報告があった。

3) 評議員選挙について

吉永常任理事から，評議員選挙について説明があり，審議の結果，①中部・東海地区の候補者 1 名が候補者リストから外れる理由として「ご逝去」を会員に周知すること，②万が一，その方に投票された場合，投票用紙は無効にせず，当該分のみを無効にするよう，選挙管理委員会に伝えることとした。

4) 専門医制度整備指針（基本領域学会）について

里宇理事長から，専門医制評価・認定機構が公表した専門医制度整備指針について報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成 22 年度事業方針(案)について

里宇理事長から，平成 22 年度事業方針案について説明があり，審議の結果，3 月の役員会で決定することとし，それまでに何回かメール審議を行い内容等について意見を申し出ただくことが，承認された。

2) 公益法人法への対応について

上月常任理事から，公益社団法人と一般社団法人のメリット・デメリットの比較検討結果並びに他学会の動向の報告があった。また現行定款と新定款（現時点での素案）の比較表が示された。なお，今後，11 月の理事会で承認されたワーキンググループを 2 月 2 日に開催し，移行期間中のタイムテーブルを念頭に，学会としての対応の検討を進める旨の説明があり，審議の結果，承認された。

3) 診療報酬改定関係

吉永常任理事から，平成 22 年度診療報酬改定について，社会保険等委員会での活動，中医協から出された改定の骨子，及び学会からの提案に対する医療技術分科会の評価結果を含めて，現時点での進捗状況について報告があった。

III. 審議事項

1) 第 46 回学術集会収支報告

木村大会長に代わって上月常任理事から，第 46 回学術集会の収支決算報告書の説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

2) 通常総会及び評議員会日程(案)

吉永常任理事から，平成 22 年 5 月の通常総会，評議員会，理事会等の日程の説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

3) 平成 22 年度各種委員会活動計画及び予算調書(案)

上月常任理事及び各担当理事から，各種委員会の活動計画及び予算調書の説明があり，審議の結果，各委員会で再度内容を精査したうえで，3 月の理事会で決定することとした。

4) 平成 22 年度専門医会活動計画及び予算調書(案)

上月常任理事から説明があり，審議の結果，再度内容を精査したうえで，3 月の理事会で決定することとした。

5) 神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会の設置及び委員会委員について

生駒理事から，神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハ

ビリテーションガイドライン策定委員会を診療ガイドライン委員会内に設置すること及び、委員として、花山耕三、石川悠加、土岐明子、笠井史人、新藤恵一郎の各候補者が提案され、審議の結果、原案どおり承認された。

6) 研究倫理審査委員会内規及び委員について

吉永常任理事から、研究倫理審査委員会内規案の説明があり、会則検討委員会に検討を依頼することとした。なお、委員会委員として、赤居正美、浅見豊子、長岡正範、芳賀信彦、佐藤裕史、岩瀬光、鈴木紀郎の各委員候補者が提案され、審議の結果、原案どおり承認された。

7) 学会の危機管理に関して

赤居常任理事から、学会の危機管理対策（素案）に関して報告があった。今後は、専門医等の認定のトラブル関連も含め関連委員会等でさらに項目毎の詳細な検討を行ったうえで会則検討委員会に検討を依頼し、学会規則としての位置付けも含めて内容を検討していくこととなった。

8) 安全管理推進ガイドライン策定委員会の解散について

生駒理事から、当面活動予定がないことから安全管理推進ガイドライン策定委員会解散の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) 役員候補者の選出方法に関する内規及び申し合わせ(案)について

伊藤理事から説明があり、審議の結果、一部修正のうえ、承認された。

10) 社会保険等委員会関係

水間理事から説明があった。特に平成 21 年度介護報酬改定におけるリハビリテーションに関連するアンケート調査の内容に関する意見を役員から 1 週間以内に募り、必要な修正を加えて Web にて全会員を対象に本年度内にアンケートを実施することとし、承認された。

11) 会員の入退会について

吉永常任理事から説明があった。

12) 認定臨床医の位置づけ(案)

蜂須賀理事から説明があった。認定臨床医の位置づけ案の目的の表記を一部修正し、“位置づけ”については 3 月の役員会にて決定することを前提に、案の内容について 2 週間以内にメールにて各理事の意見を集約することとした。

13) 平成 21 年度指導責任者の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、提案どおり 8 名の認定が承認された。

14) 平成 21 年度研修施設の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、提案どおり 3 施設の認定が承認された。

15) 平成 21 年度研修施設の資格喪失について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、提案どおり 2 名の資格喪失が承認された。

16) 細則 (2)-e 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、提案どおり承認された。

17) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

18) 病態別実践リハビリテーション医学研修会（神経系障害）修了試験結果について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

19) システム委員会関係

田島理事から、前回理事会で再検討することになった。①メルマガとアンケートの権限の修正案 ②新掲示板の作成希望への対応案の (1) 掲示板作成の申請 (2) 掲示板作成の前提条件について説明があり、審議の結果、承認された。なお、(2) の 2) 学会全体に関わる業務を行う地方会に係ることについては、地方会連絡協議会で別途検討を依頼することとした。

更に、③女性専門医ネットワーク (RJN) からの掲示板開設依頼 ④脳卒中治療ガイド 2009 のリハ部分の会員ページへの掲載について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

20) 会員名簿について

吉永常任理事から、無作為に抽出した評議員並びに会員への会員名簿作成に関するアンケート結果が説明された。審議の結果、作成することが決定され、今後、どのような名簿（掲載項目等）を作成するかをワーキンググループで検討していくこととした。

21) その他

①後援・協賛について

吉永常任理事から説明があったが、一部の主催者がセミナーを専門とする企業であるとの指摘があり、今回は当学会としては後援・協賛を行わないこととなった。

Ⅳ. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成 21 年 11 月 3 日から平成 22 年 1 月 15 日までの間に開催された委員会について、次の通り各担当理事から報告があった。

- | | |
|-------------|-------|
| ① 編集委員会 | 出江理事 |
| ② 評価・用語委員会 | 才藤理事 |
| ③ 教育委員会 | 椿原理事 |
| ④ 認定委員会 | 蜂須賀理事 |
| ⑤ 試験問題委員会 | 安保理事 |
| ⑥ 障害保健福祉委員会 | 朝貝理事 |

- | | |
|---------------|------|
| ⑦ 関連専門職委員会 | 住田理事 |
| ⑧ 広報委員会 | 田島理事 |
| ⑨ 診療ガイドライン委員会 | 生駒理事 |

2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から、第 4 回リハビリテーション科専門医学術集会の決算報告があった。

3) ABPMR 視察報告

菊地専門医会幹事長から報告があった。

4) 細則 (2)-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から 13 件の諾の判定結果について報告があった。

5) 厚生労働省、文部科学省への科学研究費補助金の申請について

赤居常任理事から報告があった。

6) 平成 22 年度理事会日程について

吉永常任理事から説明があった。

以上

日本リハビリテーション医学会 平成 21 年度第 7 回理事会 議事録

日時：平成 22 年 3 月 13 日(土) 12 時～16 時

場所：全国町村会館 第 1 会議室

構成員：理事 16 名、監事 2 名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一

伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男

田島文博・椿原彰夫・蜂須賀研二・水間正澄

監事／江藤文夫・土肥信之

専門医会幹事長／菊地尚久

議題

I. 報告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から、平成 21 年度第 13 回、第 14 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

吉永常任理事から、会員現況について報告があった。

3) 評議員選挙について

吉永常任理事から、評議員選挙結果について報告があった。

Ⅱ. 重要審議事項

1) 平成 22 年度事業計画について

里宇理事長から、平成 22 年度事業方針(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2) 平成 22 年度各種委員会・専門医会活動計画及び予算調書について

上月常任理事から、前回の役員会以降見直された活動計画及び予算調書について再度説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3) 平成 22 年度暫定収支予算書(案)について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4) 平成 22 年度収支予算(案)について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、データマネジメント経費を追加予算計上することとし、

最終案を4月の役員会で審議することが承認された。

Ⅲ. 審議事項

1) 第47回学術集会予算(案)について

下堂蘭第47回学術集会幹事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2) 平成22年度前期各種委員会委員の委嘱・解職について

里宇理事長から説明があり、審議の結果、一部修正のうえ、承認された。

3) 通常総会並びに評議員会の議題(案)について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4) 平成21年度事業報告並びに平成22年度事業計画(案)について(総会資料)

里宇理事長から説明があり、審議の結果、総会資料になるため3月末日までに事務局に申し出のあった修正等を加えることで、承認された。

5) 平成21年度各種委員会・専門医会活動報告(総会資料)

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、総会資料になるため3月末日までに申し出のあった修正を加えることで、承認された。

6) 定款改正案に伴う検討事項(公益法人制度対応WG)

上月常任理事から、公益法人申請のための今後のスケジュール及び定款改正案の主な検討事項に説明があり、審議の結果、3月末日までにメールにより意見を出していただき、4月のWGで定款の改正案をまとめ、4月の役員会に諮ることで、承認された。

7) 会則の取り決めについて

伊藤理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

8) 専門医会幹事会に関する規定について

菊地専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) がんのリハビリテーションガイドライン策定委員会の設置について

生駒理事から、がんのリハビリテーションガイドライン策定委員会を診療ガイドライン委員会内に設置すること及び委員として辻哲也、水間正澄、水落

和也、佐浦隆一、村岡香織、田沼明、鶴川俊洋、宮越浩一の各候補が提案され、審議の結果、原案どおり承認された。

10) 第50回学術集会について

赤居常任理事から、平成25年に開催予定の第50回学術集会は、本医学会の50周年記念行事等を同時期に挙行することを考慮すれば、同年6月16日から20日まで北京で開催されるISPRMの前後の日程で、東京で開催することが妥当ではないかとの提案がなされ、意見交換の結果、次回役員会で改めて審議することとした。

11) 会員の入退会について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

12) 平成22年度診療報酬改定について

吉永常任理事、水間理事から、①平成22年度診療報酬改定の概要、②平成22年度厚生労働省告示第69号抜粋、③「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」、④保医発0305第3号別添通知抜粋、⑤各種新評価用紙、⑥医事課長への要望書、⑦「がんのリハビリテーション」研修会第1回合同会議について説明があり、審議の結果、承認された。

13) DVD自己研修に対する単位付与について

上月常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

14) 平成21年度専門医の認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり49名の認定が承認された。

15) 平成21年度認定臨床医の認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり56名の認定が承認された。

16) 平成21年度指導責任者の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり8名の認定が承認された。

17) 平成21年度研修施設の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり9施設の認定が承認された。

18) 平成21年度研修施設の資格喪失について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、原案どおり4施設の資格喪失が承認された。

19) 九州ブロック「臨床研修終了後」進路説明会について

蜂須賀理事から説明があり、審議の結果、ブース使用料を本医学会が支出することで承認された。

20) 第10回論文賞選考結果（平成21年度）について
出江理事から説明があり、審議の結果、最優秀論文賞等が原案どおり承認された。

なお、本年度は奨励論文賞の該当論文がなかったことが報告された。

21) 平成22年度海外研修助成候補者について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

22) 第2回AOCPRM参加特別助成金候補者について
赤居常任理事から説明があり、審議の結果、提案どおり承認された。

23) 平成22年度外国人リハ医交流助成候補者について
赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

24) ISPRMの会費について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、Option 1を選択し、会費支払いを行うことが承認された。

25) 細則(2)-f項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

26) リハニュース44号増刷について

田島理事から説明があり、審議の結果、原案どおり予算を充てること、承認された。

27) 病態別実践リハビリテーション医学研修会（内部障害）修了試験結果について（案）

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

28) その他

①後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

IV. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成22年1月22日から平成22年3月10日までの間に開催された委員会について、次の通り各担当理事から報告があった。

- ① 編集委員会 出江理事
- ② 評価・用語委員会 才藤理事
- ③ 認定委員会 安保理事

・関連して、マークシート読み取り機器が5年を経過し古くなっており、新しい機器をレンタルする等の検討を行うことが報告された。

- ④ 試験問題委員会 安保理事
- ⑤ 社会保険等委員会 水間理事

・関連して、朝貝理事の指摘により、平成21年度第6回社会保険等委員会議事案のⅡの審議事項3) その他の文章を一部削除することとした。

- ⑥ 関連機器委員会 住田理事

・関連して、呼吸循環機器に関するアンケート調査は重症患者が増加しているため、早急な対応を要求されるとの報告があった。

- ⑦ 会則検討委員会 伊藤理事
- ⑧ 国際委員会 久保理事

・赤居常任理事から、WHOの国際疾病分類ICD-11改訂作業の内、筋骨格系MSK-TAG (musculoskeletal topic advisory group) のリハビリテーション小委員会に従来から志波直人先生が参加していたが、今回日整会から同小委員会の米国Walsh委員長からの指名により、千野直一元理事長にアドバイザーとして活動していただいたとの要請があったとの報告があった。

- ⑨ 広報委員会 田島理事
- ⑩ 診療ガイドライン委員会 生駒理事
- ⑪ システム委員会 田島理事

2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から、第4回リハビリテーション科専門医会学術集会の決算報告があった。

3) 細則(2)-g項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から、判定結果について報告があった。

4) その他

- ①平成22年度専門医、認定臨床医試験予定
蜂須賀理事から報告があった。

以上